



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

2017年3月期 決算補足資料

大陽日酸株式会社
2017年5月10日

目次

1. 2017年3月期 通期業績

- 1) 業績概要
- 2) セグメント別業績

2. 2018年3月期 通期計画

- 1) 通期計画
- 2) セグメント別計画

3. 参考資料

- 1) 非経常収益・費用明細
- 2) 企業結合
- 3) 重要経営指標
- 4) 業種別売上割合
- 5) 大陽日酸のガス供給体制



1 - 1. 業績概要

単位：億円	16/3月期 通期実績 利益率	17/3月期 通期実績 利益率	前期比 増減率	17/3月期 通期見込 (2/7発表) 利益率
売上収益	5,944	5,815	-129 -2.2%	5,800
コア営業利益	474 8.0%	547 9.4%	+73 +15.3%	540 9.3%
非経常損益	14	-10	-24	10
営業利益	489 8.2%	536 9.2%	+47 +9.7%	550 9.5%
金融損益	-23	-34	-11	-33
税引前利益	465	501	+36	517
法人所得税	160	139	-21	171
当期利益	305	362	+57	346
(当期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する当期利益	290 4.9%	347 6.0%	+57 +19.7%	330 5.7%
非支配持分に帰属する当期利益	14	14	+0	16

● 為替換算の影響 (USD→円) : 前期通期レート 120.16円 当期通期レート 108.72円

→影響額 売上収益△237億円、コア営業利益△17億円

● 米国で繰延税金負債を取崩し (2017年3月期 法人所得税 11億円減少)



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-1. 業績概要

【売上収益】

単位：億円	16/3期 通期実績	17/3期 通期実績	増減率	17/3期 通期見込 (2/7発表)
国内ガス事業	3,279	3,214	-2.0%	3,210
米国ガス事業	1,495	1,472	-1.5%	1,500
アジア・オセアニアガス事業	893	858	-3.9%	810
サーモス他事業	275	270	-1.9%	280
合計	5,944	5,815	-2.2%	5,800

【営業利益】

単位：億円	16/3期 通期実績	17/3期 通期実績	増減率	17/3期 通期見込 (2/7発表)
国内ガス事業	278	294	+5.7%	290
米国ガス事業	92	120	+30.7%	113
アジア・オセアニアガス事業	30	51	+71.6%	55
サーモス他事業	90	100	+11.3%	100
消去又は全社	-16	-19	-19.7%	-18
コア営業利益 計	474	547	+15.3%	540
非経常損益	14	-10	-173.0%	10
営業利益 計	489	536	+9.7%	550

1-2. セグメント別業績：国内ガス事業

単位：億円			16/3月期 通期	17/3月期 通期	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	782	763	-2.4%
		オンサイト	486	464	-4.7%
		パッケージガス	117	117	-0.2%
		ハードグッズ	245	232	-5.1%
		機器・プラント	435	417	-4.2%
		メディカル	238	234	-1.7%
		産業ガス 計	2,306	2,230	-3.3%
	エレクトロニクス	ガス	436	465	+6.8%
		機器・工事	242	246	+1.4%
		エレクトロニクス 計	678	711	+4.9%
	エネルギー	LPガス	265	242	-8.4%
		関連機器	28	29	+0.7%
		エネルギー 計	294	272	-7.5%
売上収益 合計			3,279	3,214	-2.0%
セグメント利益			278	294	+5.7%

売上収益増減要因

- ・ 機器・プラントは水素ステーションの売上が減少
- ・ 液晶、半導体向けエレクトロニクスガスが出荷好調
- ・ 原油価格下落の影響により、LPガスの売上が減少

セグメント利益増減要因

- ・ 原油価格下落によりコスト低減
- ・ エレクトロニクスガスの増収に伴う増益



1-2. セグメント別業績：米国ガス事業

単位：億円			16/3月期 通期	17/3月期 通期	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	455	549	+20.6%
		オンサイト	52	61	+16.0%
		パッケージガス	517	472	-8.8%
		ハードグッズ	334	284	-15.1%
		機器・プラント	10	0	-100.0%
		産業ガス 計	1,371	1,366	-0.3%
	エレクトロニクス	ガス	106	84	-20.6%
		機器・工事	17	21	+19.7%
		エレクトロニクス 計	124	105	-14.8%
売上収益 合計			1,495	1,472	-1.5%
セグメント利益			92	120	+30.7%

※円高での為替換算による影響
 売上収益 △142億円 セグメント利益△9億円

売上収益増減要因

- ・バルク（特に炭酸ガス）は堅調も、ハードグッズが減少
- ・ Air Liquideから買収した事業による寄与 +147億円

セグメント利益増減要因

- ・ 食品、飲料向け炭酸ガス好調による増益
- ・ Air Liquideから買収した事業による寄与 +19億円



1-2. セグメント別業績：アジア・オセアニアガス事業

単位：億円			16/3月期 通期	17/3月期 通期	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	245	270	+10.0%
		オンサイト	30	26	-11.0%
		パッケージガス	56	47	-15.4%
		ハードグッズ	96	58	-40.0%
		機器・プラント	104	115	+11.1%
		産業ガス 計	533	519	-2.7%
	エレクトロニクス	ガス	314	267	-14.9%
		機器・工事	45	72	+57.5%
		エレクトロニクス 計	360	339	-5.7%
売上収益 合計			893	858	-3.9%
セグメント利益			30	51	+71.6%

※円高での為替換算による影響
 売上収益 △91億円 セグメント利益△5億円

売上収益増減要因

- ◆産業ガス関連
 - ・フィリピン事業好調
 - ・M&A（タイ・豪州）による寄与 +70億円
 - ・子会社決算期変更影響（16/3期：シンガポール 15ヵ月決算、17/3期：タイ・豪州 15ヵ月決算） ▲55億円
- ◆エレクトロニクス関連
 - ・ガスは販売減少も、機器・工事は大型案件もあり増収

セグメント利益増減要因

- ◆産業ガス関連
 - ・フィリピンは増収に伴い増益
 - ・M&A（タイ、豪州）による寄与 +11億円
 - ・子会社決算期変更影響 +3億円
 - ・シンガポールのガス製造設備減損等 18億円（16/3期）
 - ・シンガポール、中国の事業減損 2億円（17/3期）

1-2. セグメント別業績：サーモス他事業

単位：億円			16/3月期 通期	17/3月期 通期	増減率
売上収益	サーモス	国内	219	207	-5.8%
		アジア	28	39	+38.2%
		サーモス 計	248	246	-0.7%
	その他		26	23	-13.3%
	売上収益 合計		275	270	-1.9%
セグメント利益			90	100	+11.3%

※円高での為替換算による影響
 売上収益 △3億円 セグメント利益△3億円

売上収益増減要因

- ◆サーモス事業
 - ・インバウンド需要による伸びは一段落

セグメント利益増減要因

- ◆サーモス事業
 - ・円高による輸入価格低減効果
 - ・海外関係会社好調による持分法投資利益の増加



2-1. 2018年3月期 通期計画

単位：億円	17/3月期 通期実績 利益率	18/3月期 通期計画 利益率	前期比 増減率
売上収益	5,815	6,200	+385 +6.6%
コア営業利益	547 9.4%	565 9.1%	+18 +3.2%
非経常損益	-10	5	+15
営業利益	536 9.2%	570 9.2%	+34 +6.2%
金融損益	-34	-45	-11
税引前利益	501	525	+24
法人所得税	139	160	+21
当期利益	362	365	+3
(当期利益の帰属)			
親会社の所有者に帰属する当期利益	347 6.0%	345 5.6%	-2 -0.7%
非支配持分に帰属する当期利益	14	20	+6

● 想定為替レート (USD→円) : 110円

● 米国で繰延税金負債を取崩し (2017年3月期 法人所得税 11億円減少)



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

2-2. 2018年3月期 セグメント別通期計画

【売上収益】

単位：億円	17/3期 通期実績	18/3期 通期計画	増減率
国内ガス事業	3,214	3,380	+5.2%
米国ガス事業	1,472	1,660	+12.7%
アジア・オセアニアガス事業	858	890	+3.6%
サーモス他事業	270	270	-0.1%
合計	5,815	6,200	+6.6%

【営業利益】

単位：億円	17/3期 通期実績	18/3期 通期計画	増減率
国内ガス事業	294	285	-3.2%
米国ガス事業	120	138	+14.3%
アジア・オセアニアガス事業	51	72	+39.4%
サーモス他事業	100	90	-10.2%
消去又は全社	-19	-20	-1.5%
コア営業利益 計	547	565	+3.2%
非経常損益	-10	5	-146.6%
営業利益 計	536	570	+6.2%

(参考資料)



非経常収益・費用明細

単位：億円	16/3月期 実績	17/3月期 実績	前期比
コア営業利益	474	547	+73
非経常損益	14	-10	-24
営業利益	489	536	+47

【非経常収益・費用明細】

16/3月期 実績		17/3月期 実績	
明細	金額	明細	金額
API社(タイ)の段階取得差益	+18億円	国内土地売却益	+8億円
国内遊休土地減損	-3億円	アジア土地売却益	+2億円
その他	-1億円	持分法投資簿価減損(米国)	-19億円
		国内遊休土地減損	-1億円
		その他	-0億円
合計	14億円	合計	-10億円



企業結合

【企業結合の明細】

	Air Liquide の米国での産業ガス事業の一部並びに関連する事業資産	Supagas Holdings Pty Ltd
取得日	2016年9月8日	2016年12月16日
買収金額	774億円	216億円※1
のれんの金額	270億円	137億円
実績に含まれている売上収益の金額	147億円	21億円
実績に含まれている営業利益の金額	19億円	2億円

※1 Supagasの買収金額は取得対価（支払った現金、交付した株式）の額で表示しております。当社グループは、これに加え、Supagasに対する現金貸付77億円を行っております。



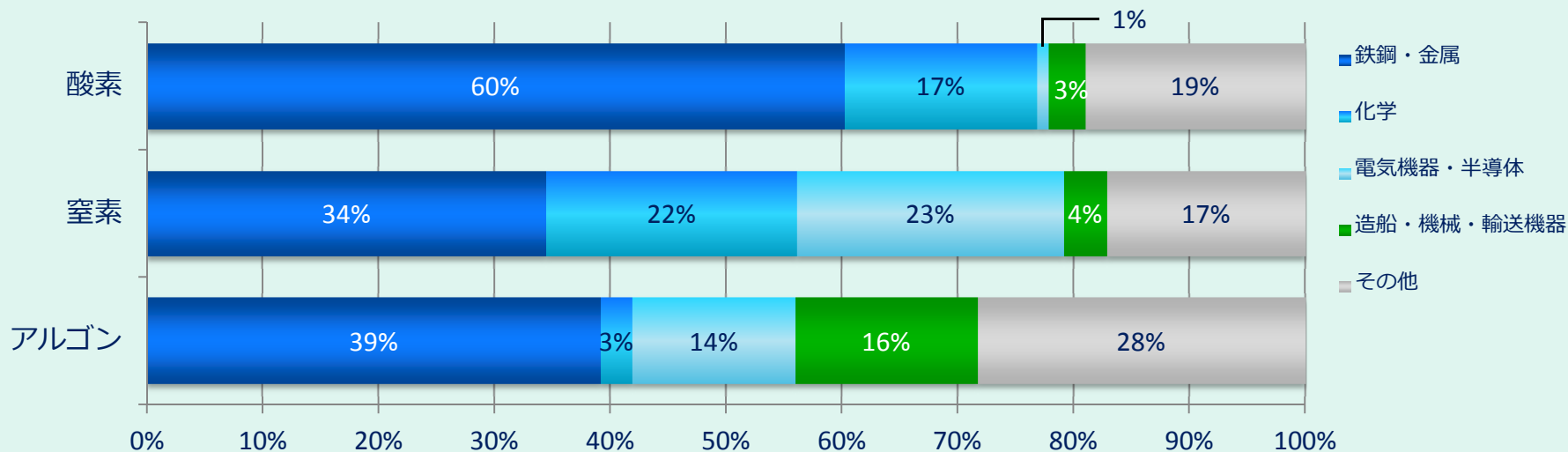
重要経営指標（連結）

	16/3月期 実績	17/3月期 実績	18/3月期 計画
基本的 1 株当たり当期利益	67.08円	80.28円	79.72円
ROE	9.1%	10.3%	9.5%
ROCE	8.1%	8.4%	7.9%
一株当たり年間配当金	16円	20円	22円
配当性向	23.9%	24.9%	27.6%
設備投資（工事ベース）	526.57 億円	437.96 億円	660.00 億円
投融资	255.07 億円	1,020.34 億円	-
減価償却費	396.96 億円	400.48 億円	440.00 億円
有利子負債残高	2,662.15 億円	3,595.28 億円	3,430.00 億円
純有利子負債残高	2,154.92 億円	3,043.08 億円	2,970.00 億円

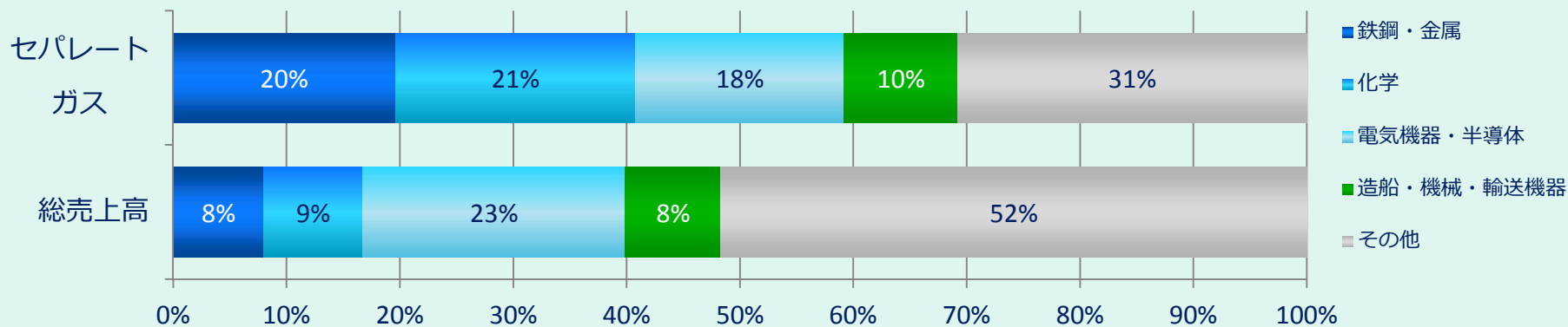


業種別売上割合

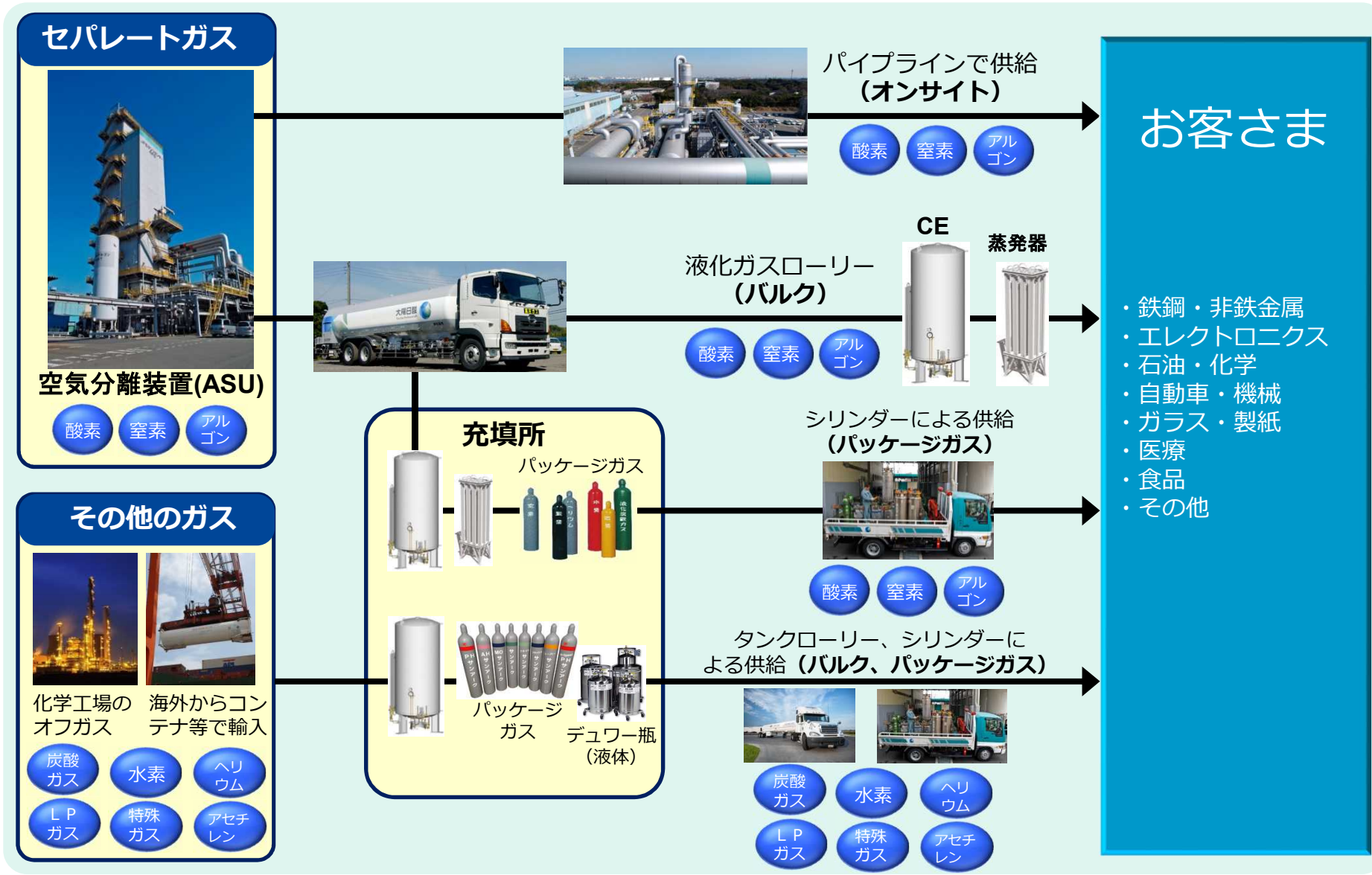
【業種別売上数量割合】



【業種別売上収益割合】



大陽日酸のガス供給体制



注意事項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されておりますが、これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績は様々なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限りません。）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございますことをご承知おきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。

